

## 市民との意見交換会会議録

報告日及び報告者 H25.2.3 根本七太

1. 日 時 平成 26 年 1 月 22 日（水）午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
2. 会 場 岩根地区公民館（和室）
3. 出席議員 國分義之 次藤 栄 根本七太  
渡辺善元 伊藤隆一 国分民雄（6 名）
4. 出席市民 10 名
5. 会議の経過

### 【午後 6 時 30 分開会】

- ◇伊藤議員 開会宣言
- ◇國分副議長 挨拶

平成 23 年の改選後から議会改革に取り組み、議員定数削減、会派制の導入、平成 24 年 10 月に議会活性化特別委員会を立ち上げ、第 1 回市民との意見交換会を開催するに至ったこと、又意見交換会の主旨と進めるにあたっての留意点など述べた。

（次に出席議員各自が、氏名、出身地、所属する常任委員会を自己紹介、続いて事務局の自己紹介を行い報告に入る。）

### 【報告】

- ◇国分議員

別添資料第 1 回本宮市議会「市民との意見交換会」（会場配布）により、市議会の構成、定例会・臨時会審議の概要、会派制と政務活動費の導入について報告を行いました。

《質疑 要旨》

- ◇伊藤議員

これより只今の説明に対する質問を受けたいと思います。質問する方は、お名前と行政区名を言ってから質問に入ってください。

問（市民）政務活動費についてお尋ねします。4 月から支給されているわけですが、月 1 万円、年間 12 万円は県内の市では多い方ですかそれとも少ない方ですか。

答 次藤議員 県内 13 市の中では一番少ない金額です。

### 【意見交換会】

伊藤議員 外に質問が無いので次の意見交換会に移らせて頂きます。

渡辺議員 議会活性化特別委員会で協議し、二つのテーマに絞って意見を頂き、その後その他の件で市政全般について質問を受けます。初めての企画で大変かと思いますが何でも良いので質問して下さい。

問（市民）議会皆様の日頃の活動により意見交換会が行われるもので、多くの市民に集まって貰うのがベターだと思います。その際テーマを絞って頂く、例えば幼児教育な

ら幼児教育担当者に来て頂き説明頂くとか、一定の年齢の方には、医療問題とか介護問題に絞って市民の参集を頂いた方が良いのでは。

答 渡辺議員 頂きましたご意見その通りで、テーマが決まっていればよりスムーズに行くものと思います。今回は初めての企画でもあり、委員会の中でもテーマを何にしようかと検討致しました。そこで本日の二つのテーマ、その他で以外の質問を受けることに致しました。頂きましたご意見を次回に生かしていきたいと思ひます。

答 國分副議長 関連で答えます。今回の市民との意見交換会は、議会活性化特別委員会の中で初めて企画致したもので、委員会の中でもテーマを何にしようかと検討しました。その中でその他も含め三つに絞らせて頂きました。要望は、市政・議会に反映したい。

問 (市民) 市に要望を出そうとしてもどこに出したらよいのか分からない。市長との懇談会にも都合が悪く出席できないと何時要望を出せるのか分からない。この様な機会を作って頂けると有難い。

答 伊藤議員 最終的には、アンケート用紙があるので記入して欲しい。それらの要望は市に届けたい。

渡辺議員 次のテーマである「議会だより」について皆様のご意見を伺いたい。

問 (市民) テーマが大きく何を聞けばよいのか分からない。いくつかのテーマに絞ってみてはと考えるが。防災の件で岩根地区には駐車場の無い消防屯所がある。団員が事故の無いようにするには、市か議会かどちらに要望すればよいのか。

答 伊藤議員 私の知る範囲でお応えする。本宮市の消防団である。岩根地区においては東部、中部、西部に分かれています。それぞれ団員の確保は難しく車輛の配備はしているものの団員の出勤が困難な状況に有る。未だ本決まりではないが8分団を一カ所にまとめ、活動するという話が聞こえております。

渡辺議員 議会だよりを皆様に分かり易く読んで頂く為に、広報特別委員会では苦勞しています。市民の皆さんに読んで頂かないと成果が上がりません。お気付きの点ありましたら宜しくお願ひします。

問 (市民) 紙面も限られているので苦勞されていると思ひます。これまで議員さんの質問良く書かれているなと思ひましたが、それに対して答が僅かしか書いてないのが残念です。それと市民の皆さんが紙面に期待するものは、今議会で何がおきているのか。今の紙面では読むことが出来ない。紙面に限りがあるのも承知だがもっと工夫できるのではと考へますが。

答 次藤議員 質問有り難うございます。私は広報委員を務めています。私達も市民の皆さんに読んで頂ける紙面づくりに努めています。一般質問は、ご存じの通り議場で一人の質問者が30分の時間を頂き、答弁を含めると約一時間です。一問一答で議会だよりの半頁に集約するとこの程度となります。新聞などでも報道されていますが主要な部分だけで納められています。議会には紛糾するときもありますので出来れば議会傍聴に来て頂ければ幸いです。今後とも何が紛糾しているのか紙面でお伝えしたいと思ひます。

渡辺議員 制約されている紙面の中で皆さんに読んで頂けるように努力して参ります。

市でも広報誌を出していますが、議会は議会で特色のある広報誌を出して参りますので宜しくお願い致します。

問（市民） 議会だよりの発行部数は何部か。

答 事務局 全部で10,300部、配布は9,700部、市に避難されている浪江の方々にも届けています。

渡辺議員 では議会だよりについてはこの辺にして3番のその他に移らせて頂きます。

問（市民） 県道本宮熱海線、三本松交差点について伺います。本宮二中、家畜市場もあり交通量が増えています。そうした中三本松交差点が大変混雑しています。市として議会としてどの様に考えているのか。

答 國分副議長 この件については、県議の佐藤政隆さんが先頭に立ち二中学区の市議会議員と青田、荒井、仁井田の交通安全協会と関係者が集まり協議し、荒井地区交通安全協会会長の渡辺賢市さんと佐藤県議が県北建設事務所に陳情書を出しています。県道なので市としても議会としても、なかなか関連する取り付け道路にしか口を出せない。県からは未だ回答がきておりません。

問（市民） 岩根小学校の工事進捗状況、最終工事完成年度は。

答 國分副議長 昨日の臨時議会で工事入札結果が知らされました。金額は4億5千万円で完成は来年の2月27日です。今の5年生の卒業式に間に合わせることでしています。

問（市民） それは体育館ですね。プールは敷地の件で無理と聞いている。前々から言っている。細長い校庭でそこにプールや体育館を造るのは問題だ。それから本宮二中の問題出ましたが、岩根小学校、岩根幼稚園の登下校時の交通事情、議員さんも大変と分かっていらっしゃると思います。それに対してどの様な考えをお持ちなのか。事故が起きてみないと分からないのかと思っています。幼稚園の園長先生も小学校の校長先生も与えられたものでやるしかないんです。入園式、卒業式体育館借りられるかなあ。これは本来の姿ではありません。前に農協の施設を使ったことがあります。その時県道を渡るのに危険が伴うと申し上げたことがあります。それは、市行政の問題であるというなら、議員さんは何をやっているのか。議会は何をやっているのか。チェック機能はどうなっているのか。これを非常に考えます。

話を別な方から申し上げます。市長さんの話でも住みよいまちづくり、そして、安全安心、教育文化福祉の充実、子育てに力を入れるよとは良く述べられますが、具体的には何をやろうとしているのか。それが見えない。言葉には出ています。勿論本宮二中は県内でも一番早く出来上がりました。皆さんの努力もあって大変有難いとも思いました。実は何で一番早くできたか、早く作らなければならなかった。例えば学校行事と言えば高木の体育館に行かなければならなかった。たった1時間の体育行事をするのに往復2時間プラスしなければならなかった。

今日本宮一中に行ってきた。今受験シーズンで生徒も先生もぴりぴりしていた。そうした中で子供達に教育を充実させ、学力を向上させようとしたら1時間でももったいない。それを1時間するところに往復掛けると3時間掛かる。それを本宮二中の子供達と先生方はやってきている。荒井の体育館で運動していた。耐震対策は成されているのですか。危険なところでやっていたのでは。もっと前にはそこで授業もやって

いた。雨が降ったら何も聞こえない。それでも授業が終わったことにした。そう言うことで教育に力を入れているなんて言えるのだろうか。本来ならそれらに代わる施設が欲しかった。しかし、周りにないのですからやむを得ない、認めざるを得ません。それは最大で最高の方法としてそれしかなかった。それには今までのやり方が悪かった。そこでこれからの事を考えれば、教育福祉文化体育を充実させ、住みよい街作りをして多くの人に定住して頂く事を考えているなら、市を三つの中学校区に分けて考えてみたらどうか。これまでも何度も言ってきた。少なくとも議員さん達には本宮市を三つに分けて考えてみたら、本宮一中学区、本宮二中学区、白沢中学区、小学校区と言いたいところだが先ず三つの中学校区で考えて見て欲しい。災害起きたとき避難する場所無かったのはどこですか。今度は出来たかと思えます。では、文化的と言えれば医療関係が無ければ駄目、医療関係どれだけあるのだろうか。文化関係、本宮二中学区に図書館あるのだろうか。学校図書館はありますよ、それはよそこにもある。今ネットでやりとりできると言う意見もあります。それならしらさわ夢図書館も本宮中央図書館も要らないのでは。学校だけでは充実できないし、地域の住民に福祉文化的なものを言うことは、考えなくてはならないと思えますが無理なことでしょうか。スマイルキッズパークがある野外の物も出来た。それは併設して造った。よ所に造りたくたって施設を造る場所がない。だからここに作るしかないと言っている。仁井田、岩根、青田に施設を作る場所があれば、屋内はそちら屋外はこちらと言った形が取れたのではないのでしょうか。「えぼか」色んな行事をやっています。私関心があって時々行っています。そこには私の知っている人は居ません。岩根の人は居るのかな。白沢の皆さん、若い子育ての母ちゃんが来ているのかな。二中学区の人はそのから疎外されて良いのか。本宮市全体を考えたら多くの人達が福祉の恩恵を受けられるよう環境を整えなければならぬ。大きく言ったら一中学区、二中学区、白沢中学区、この三つを均等とは言わないが特色ある学区にして行かなければならぬ。併せて本宮市の人口はもちもちか若干増えている。県内でも珍しい。その中でも特長あるのは岩根のみずきが丘でしょう。本宮市のある議員さんとお話ししたら「あの、みずきが丘もあと十年も経てば過疎になりゴーストタウンになる」と言っていました。がっかりしました。その間我慢しろと言うのですか。子供達は犠牲になれと言うのですか。天寿してもらって、二代三代に住んで貰うのなら議会で検討し、協議し市に申し上げていく、それが議員のすべきことではないですか。くどいようですがもう一回、市を幾つに割っても良い、その人達が平等に近い形で恩恵を受けられるように、施策を実施して欲しいと思えます。宜しくお願ひします。

答 伊藤議員 全般的に言われたことその通りと思えます。我々も決して手ぐすねを引いて居るわけではありません。我々は提言もしております。あくまでも執行者から申し上げますと、施設があって優先的に補助金が使えらるものと、どうしても分けてやらなければならないものとか、我々も理解できない部分もあります。そうした中で色々な提言もさせて頂いております。先ず岩根小学校のプールの件、それにまつわる駐車場の件。プールについては、今の体育館が完成した段階で移設する方向、計画もあります。駐車場も施設の一環で進めていると聞いています。細長いグラウンドですが我々の使ってきた状態でそのまま来ています。それも提言してきましたが、確証に踏み入れ

るのにゴーサインが出ない。周りの住宅地のこともあるので、その辺の流れを見て進めていくと答弁頂いている。二中の校舎についてもあれだけ綺麗に造って参りました。先程震災で出来た校舎と言われましたが、これもやむを得ない。この地区に施設が無い為分散型で言ってきたのも事実。議会は何をしてきたのかと言われましたが、議会としても安全面を考慮し進めなければならないという中で、執行部と話し合ってきました。どうしても各地区に施設がないと言うことが現状ですから、各大字毎に施設があればそれなりの対応も可能に出来たのかなあと。今回はある施設の中で済ましてきた。だから安全だったかと聞かれると不安全だったかも知れない。しかし、安全を図る為施設の改善を図りながら、子供達には申し訳なかったのですが、その様な流れもあります。それから二中の方も震災の流れの中で、あそこを移動し新たなところを見つけて出来ないのかと議会でも提案してきました。しかし乍ら財源はあくまでも国の財源ですから既存の場所でないとその財源は認められない、と言うしほりもございまして、そこから移動して造ることも申し上げたのですが、中々それらの補助金の中身もありますので既存の部分に造るしかない。やむなし部分もあった。それから作った中で今のグラウンド私らが三期生で使って来ました。ぶよぶよで大変手狭なグラウンドでした。漸く使えるようになったら震災に遭ってしまいました。今のグラウンドでは狭すぎると言うことで新年度にグラウンドの拡張、南側安積疏水迄、来年度拡張に向けた工事がされます。何とか我々も皆さんの望みが叶うように、少しずつではありますが前進するようにやっております。中々執行部の方々は頭が固くて直ぐ持ち上がらない状況に有る。それなりに提案し我々も一歩一歩進めていくしかない。学校においても子供達が不備のない施設で、学業することなく議会の方も提言し修繕している。それから中学校区を三つに分けてとの提案ですが、教育委員会でも頭を悩ましているのも事実で、我々が提言しても教育委員会のこともありますので、それらのことも含め我々も提言し、子供達の為によりよい方向性を作り乍ら今後も継続してやっていきたい。それから大字地区の施設の件ですが、私もここにいる議員一人一人も同じ気持ちです。それぞれ出来れば自分の地区に施設が欲しい。しかし、優先順位があり新しい物は出来ません。国からの補助があるから、助成があるから僅かな予算の中でやっている。優先順位、三つ一辺にして欲しいのですが、一つ出来ると暫く予算が出来ないのが現状。限られた財政の中で、これだけ進めていくのは執行部としては容易でない。我々としては、市民の皆様から頂いた要望を一つでも実現する為に努力していく。

問 (市民) 議員さんがやっていないと言ったのではない。姿が見えてこないと歯がゆさを感じたから申し上げた。また、大字地区は大変なので三つの中学校区と提案させて頂きました。耐震やると25年動かせないのではと申し上げた。だったら別な方法考えないか、増築の時も申し上げました。別な土地確保して出来ないか。市長にも言った。緑化とか農振地域とか言われました。既存の縛りがあるのも分かりますが、よその地域を見るとそれらを乗り越えて行っているところも有る。その辺は行政手腕でないか。つぶさに検討していないから大きくは言えないが、耐震増築の時も岩根小学校を別なところへ移して出来ないか、増築する分だけでも移動できないか。それが出来ていたら現在の小学校を生涯学習の一つ、プチセンターとして使われた。交流の場として世代交流も図られた。だから市政懇談会は、結果だけ聞かされるのではなく構想

練る段階でやって欲しい「みんなの考えはどうだい」と。

答 國分副議長 岩根小は増築、増築できた。西校舎増築するときには数値の間違いがあつたのではと思っている。東校舎何故一年後に作ったのかと言われれば、私達議員としても見落とししたのかと思う。先程移転という話がありました。確かに土地はあります。農地転用出来ればグラント確保しながら校舎も出来たと思う。しかし、本宮市が平成19年に合併、本宮市自主的財政健全化計画に基づいて進めている状況から、あの時の借金が399億円、現在は314億円、85億円が借金返済に廻った。このお金があれば市民の皆さんに予算が使えた。本宮市として岩根小学校を新築する場合、文部科学省からの補助がなく全額持ち出しとなる。議会としても質問したが、本市は自主的財政健全化計画に添った運営をしなければならないという制約があり増築になった。岩根小体育館は、二中の体育館と同じ大きさでその中に四つの教室がある。公民館での放課後児童クラブも完成すると移動し、二つの教室が使われる。後二教室は間仕切りをオープンして使用でき、学年3クラス有るがワークシアリングも出来ません。先程子育て支援の件ありましたが、今度本宮市として第2子から保育料全額無料となります。子育て支援は定住化促進も図られるものと思います。

問 (市民) 第1子はどうなのか。

答 國分副議長 第1子はこれまでと同じで所得制限があります。第2段階までは無料です。

答 伊藤議員 市政懇談会についてですが、野崎さんの言うことに同感です。何故市政懇談会をやるのか、それは市民の皆さんの意見を聞きながら次年度の予算に生かすものと思います。次年度の予算方向性が決まってからでは意味がないと申し上げている。次年度の予算に反映出来るよう引き続き要望していく。

問 (市民) 新体育館に放課後児童クラブが入られるとのこと、長いこと要望していたので大変嬉しい。岩根小学校校長中心となり第1回地域教育懇談会が開催されました。岩根地区を見ると、みずきが丘の子供区と元々岩根の子供区、新岩根、旧岩根見たいに分断されている。それを小学校基点にして本当の一つの岩根にしたい。学校を開放して地域の人達に入って貰える岩根にしたい。例えば小学校に花壇があります。その花壇に地域の方が入って花壇の手入れ、花を植えたり何かをしてはと提案がありました。今、小学校の花壇は子供達に作業させない。放射能の影響を心配し入れていない。震災後の花壇草だらけだったので、何で花壇を使わせないのか言いましたら、放射能の影響あるので父兄の皆さんにも頼めない。それでこの様な状況と言われました。土を入れ替えるのは大変、しかし、教育の面から言ったら早めに入れ替えて子供達に土をさわらせる。二中のグリーンベルトのところも同じで、教育関係施設草だらけですね。

答 國分副議長 これまで市は2回の除染をしており、1回目は校庭のみ、2回目は周囲も行っている。去年の暮れまでに緑地帯もしていると聞いています。

問 (市民) 二中のグリーンベルトもしているのですか。

答 國分副議長 二中のグリーンベルトは県道なので県の仕事、県に要望として出すしかない。

問 (市民) 震災の後草だらけになっている。あのところを草刈りしている人が居た。あ

れも市から県に頼めないのか。

答 國分副議長 確かグリーンベルトだと思いますが、これまでは二中の父兄がやっていた。県道で二本松土木事務所管轄で草刈りやっている。あそこは残している。その辺も県との関係、教育委員会にも議会の方から話しておく。

問 (市民) 土おこしはP T A、花の管理は生徒がやっていた。土の入れ替え教育面からも前に戻して頂きたい。幼稚園ではサツマイモも作っていたので収穫の喜びを味わって貰いたいと思う。

答 次藤議員 道路水路含めて全部ですが、去年の8月か9月頃私達会派としてですが、議会として市として2件要望書を国に出してきました。農業用水、溜池、道路(県道/国道)池は方針が未だ決まっていない。既に要望書提出していたのでその後どうなっているのか聞いてきました。役所は縦割り行政でこれは国土交通省だ、これは環境省だとかで中々進まない。これからの要望も引き続きしていく。

問 (市民) 小学校の体育館2月完成し教室4つ出来るとのこと、今小学校3年生までだが今後6年生まで対応とのこと、4つの教室で間に合うのか。

渡辺議員 全体的な構想については聞いているが、詳細については確かな応え出来ませんので後日報告することで宜しいでしょうか。(質問者理解する)

問 (市民) 4つの教室は何のために作るのですか。岩根小学校には余裕の教室がない。ワークショップをする教室がないんです。学年集まってやる教室が無い。どうするのと言ったら前の校長先生だったか今の校長先生だったか、体育館に4つの教室が出来るので間に合いますよと言っていた。放課後児童クラブで使用したら間に合うんでしょうか。

答 國分副議長 4つの教室の中で2つはワークショップとして、一学年生60人入る形で使用できる。残り2つの教室で放課後児童クラブで使用することにしている。

問 (市民) ワークショップすると資料を貼ったり作品を置いたりする。学年に1つくらいずつワークショップ出来る教室が必要。廊下が広がっている学校もあるが、岩根小は広くない。バッテリーの鳥小屋を造ってそこに鳥を放り込む。うさぎ小屋を造ってうさぎを放り込む、生活はしてきます。今の教育はこれまでの教育とは違うんです。よその学校を観てきて欲しい。チョークと黒板があれば出来る教育ではない。是非御願いたい。

渡辺議員 貴重な意見有り難うございました。我々もこれから市当局へ提言する機会にお話しさせていただきます。次の選挙からは定数削減、党派制、政務調査費新たな動きがありました。これらも含め質問頂ければと思います。

問 (市民) 本宮市の財政について、399億円の借金で314億円迄になった。本宮市の工業団地勢いの有るところも見えますが最終的な借金の返済見通しについて。

答 根本議員 一般市民から見たら市合併時の大きな課題で有り関心は大きいと思います。合併時の399億円から314億円に減りました。25年度も一般会計で14億から15億円程度黒字が見込まれます。市としては黒字を作りながら平成32年度までの償還期間に合わせ返済していかなければなりません。平成32年度で残り100億円くらいにしていく計画だと思います。しかし、今回のような予想外の災害が発生しますと1~2年延長するかも知れません。現在三本の矢の経済対策が功を奏し中央

から地方経済へ活性化が見えてきます。この様なときは思い切った施策をする時期でないかと私は考えています。

渡辺議員 財政的な細かい部分については後日お知らせすることで宜しいでしょうか。

答 國分副議長 資料が見つかりましたのでお話しします。平成25年度ですが工業団地の未償還金が38億円、その他一般会計で140億円、水道とか色々足して314億円となります。平成32年度までに償還金返済計画で、その他県から30億円借りていて、工業団地で6億円残ります。これらの返済は平成32年後になります。一般会計においても全額返済はない。100億円くらいは残ります。県の土地開発公社に6億5千万円、県へ30億円合わせて36億5千万円、一括で償還するかどうかは今のところ分かりません。

問 (市民) 五百川駅に朝行った人は分かると思いますが大変車が混雑しています。これから五百川駅前を広くする計画はあるのでしょうか。

答 國分副議長 今回議会の中でも市の基本構想について話し合った。5年見直しで基本構想が変わり市から本宮駅西口駅前広場開発のみ発表されました。担当する総務常任委員会で話し合ったところ、合併時の考えも生かして、五百川駅周辺開発も基本構想に入れるべきとの結論に達し、修正案を提出、それにより五百川駅周辺開発も本宮駅西口開発と同じく構想に載りました。構想の中に入ったと言うことをご理解下さい。

補足 伊藤議員 五百川停車場線は県道です。過去に県から予算を組むから計画しろとのことで、工事費10億円を出させて頂きました。旧町の時です。その後延び延びとなり現在にあります。

渡辺議員 時間が参りましたのでこれで意見交換の部を終了させていただきます。

伊藤議員＝司会＝まとめ 貴重な意見に感謝、次回からはテーマを決めながらすすめていけるように今後の課題にしたい。私達には執行権はありませんが決議権はあります。皆さんの意見を市へ提案させていただきます。